

## 多摩大学生推奨 知られざる多摩ワールド

指導教員：中庭 光彦

Member：山本・佐藤・益田・花田・大熊

## ガイドブックの目的

多摩市を知っている人には  
「多摩市の隠れた魅力的な部分に気付いてもらい」

多摩市を知らない人には  
「多摩市に興味を持ってもらう」  
事から始める。

## 多摩市の観光ポイント

- ・ 東寺方小学校の蛍復活の取り組み
- ・ 諏訪名店街の七夕祭り
- ・ 聖ヶ丘商店街、多摩うどん「ぽんぽこ」
- ・ せいせき多摩川花火大会
- ・ 多摩市サイクルマップ  
(観光編・サイクリスト編)
- ・ 多摩よこやまの道 さきもり祭り2010

## 多摩市の魅力

- ・ 自然の魅力の確認や新たな発見。
- ・ 交通機関が整っている
- ・ 歩車分離がされている。
- ・ 昔の古道がたくさんある。

## 出てくる課題

多摩市にはここでは紹介しきれない程の魅力や観光ポイントがあるが、現状ではそれを『観光商品化』と考えているところが少ないのである。

**商品化とすることが**、多摩市への観光課題である。

## ホタル復活の取り組み



【地域交流】  
綺麗にする時に地元小学生と地域住民との交流はある。しかし、まだ活動があまり知られていない。

## みんなで盛り上げる七夕祭り



【地域交流】  
学生と地域との交流はあった。  
しかし、店と人との交流が少ない。

## 多摩うどんぼんぽこを食べに行こう



【地域交流】  
イベント時に振舞われるうどんにより地域交流がある。

## せいせき多摩川花火大会



【交流】  
個々で集まって花火大会に行くことによって交流がある。

## サイクルマップ



【交流】  
公園での休憩などによる人との新たな出会いがある。

## 多摩よこやまの道 ～さきもり祭り2010～



【交流】  
歩きながら参加者同士の交流がある。

## まとめ

ガイドブックを作ることにより、多摩市には知らないところが沢山ありました。

多摩市にある魅力をどう「商品化」とするか、その難しさを実感しました。

「何も無い」と思う所でも、見かたにより人それぞれ「何か(魅力が)有る」となり得る。